

令和2年12月25日

2学期終業式あいさつ

- 皆さん、こんにちは、校長の都丸です。
- 本日で2学期が終了となります。また、あと一週間で今年が終わることになります。今年は、皆さんにとってどのような年だったでしょうか。
- 私は、今年を漢字一文字で表すと「新」です。「新しい」ということです。いろいろと浮かびましたが、やはり今年一年を前向きにとらえ、「新」です。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策によって、3月から臨時休業となり、学校も休校を余儀なくされました。このようなことは、これまでにない初めてのことでした。
- 一旦、収束がみられたところで学校が再開しましたが、「新たな生活様式」での行動が国から呼びかけられました。自宅でのオンライン学習、分散登校や時差登校など、様々なところで新しい取組がなされました。
- ソーシャルディスタンス、ヒューマンディスタンスという言葉が私は非常に印象的です。常々コミュニケーションが重要であると考えている私には、この社会的距離を取ることや人と人との接触を減らすことには、違和感を覚えました。
- そして、技術革新が進み、これからさらに情報化やグローバル化が進展する社会の中で、ソーシャルディスタンスを取り、マスクをつけながら、コミュニケーションを深めていくには、どうしたものかと考えました。やはり、新しい考え方や新しい行動を模索していく必要があるのかなど、私は感じたところです。
- そこで、年を越す前の残り少ない日で、私は今年を振り返り、来年の目標作成に向けて、新しい自分を見つけ出そうと思っています。年を重ねて年齢的にもう無理かなど考えていたことも新たに考え直そうと思っています。
- そうした考えのもと、今年の漢字は「新」としました。皆さんは、どんな漢字で表しますか。
- 今年の年末年始は、不要不急の外出を控えることとなります。そこで、昨年もお話ししましたが、皆さんも是非とも今年を1ヶ月ごとに振り返り、12月まで振り返りが終わったら、紙に感想を書き出してみてください。そして、次年度の目標を立ててみてください。
- 今年は、できなかったことも多いと思いますので、来年の目標を立てるのには、チャンスだと思います。皆さんも新しい自分を見つけ出してみてもどうでしょうか。
- 相模田名高校のキャッチフレーズは、「未来への挑戦 ～やる気、元気、勇気」です。新たに迎える年では、相模田名高一丸となって、様々なことにチャレンジしていきましょう。

- 話は変わりますが、現在、教育委員会が中心となって、体罰に関するアンケート調査が行われています。
- この調査は、パソコンやスマートフォン等で回答できるようになっています。そこで、もし皆さんの中で、体罰等によって苦しんでいるような人や、困っている仲間がいるようであれば、是非とも身近な先生、また、私や副校長、教頭など、誰でもよいので相談してください。学校でもその解決に向けて取り組みたいと思います。
- 今年は、皆さんの顔が見られずに放送での話となってしまいました。しかし、校内で皆さんが明るく元気に笑顔であいさつしてくれたことは、とても嬉しかったです。
- 来年の始業式でまた、ソーシャルディスタンスを意識しながら、皆さんと、明るく元気に笑顔であいさつが交わせることを楽しみにしています。